

- 1 環境保全と経済発展の両立を目指し、1992年にブラジルで開かれた会議を何という？
① 生物多様性条約締約国会議 ② 地球サミット ③ 気候変動枠組条約締約国会議 ④ 国連人間環境会議 ☐ ☐
- 2 地球温暖化の主な原因であり、その排出量を世界全体で実質ゼロにすることが目指されている物質を何という？
① 温室効果ガス ② 揮発性有機化合物 ③ 微小粒子状物質 ④ 光化学オキシダント ☐ ☐
- 3 化石燃料の使用を減らし、温室効果ガスの排出を実質ゼロにしようとする社会を何という？
① 脱炭素社会 ② 省エネルギー ③ 資源リサイクル ④ 公害防止 ☐ ☐
- 4 二酸化炭素など、地球温暖化の主な原因となる物質の総称を何という？
① オゾン層破壊物質 ② 微小粒子状物質 ③ 酸性雨原因物質 ④ 温室効果ガス ☐ ☐
- 5 京都議定書に続く、すべての国が参加して地球温暖化対策に取り組む現在の国際的な枠組みを何という？
① 京都議定書 ② ワシントン条約 ③ パリ協定 ④ 核拡散防止条約 ☐ ☐
- 6 2015年に国連で採択された、持続可能な世界を実現するための17の国際目標を何という？
① ODA ② NPO ③ SDGs ④ CSR ☐ ☐
- 7 ゴミの発生抑制・再使用・再資源化の三つの取り組みをまとめて何という？
① ESG投資 ② クリーンエネルギー ③ 3R ④ 環境負荷低減 ☐ ☐
- 8 太陽光や風力、地熱など、自然の力でくり返し得られ、使っても枯渇しないエネルギーを何という？
① 天然ガス ② 石油 ③ 石炭 ④ 再生可能エネルギー ☐ ☐
- 9 温室効果ガスの排出量と吸収量をプラスマイナスゼロにする社会のあり方を何という？
① 情報化社会 ② 循環型社会 ③ 脱炭素社会 ④ 高度経済成長社会 ☐ ☐
- 10 廃棄物の発生を抑え、資源を無駄なく利用することで環境負荷を減らす社会の仕組みを何という？
① 持続可能な社会 ② 少子高齢化社会 ③ 循環型社会 ④ 多文化共生社会 ☐ ☐
- 11 容器包装や家電など、特定の製品ごとに適切な処理を義務づけた法律を総称して何という？
① 家電リサイクル法 ② 個別リサイクル法 ③ 自動車リサイクル法 ④ 容器包装リサイクル法 ☐ ☐
- 12 地球温暖化を防ぐために、先進国と途上国が協力して温室効果ガスの削減を目指す国際的な取り決めを何という？
① ラムサール条約 ② モントリオール議定書 ③ パリ協定 ④ 京都議定書 ☐ ☐
- 13 資源の有効利用を促進するために、製品の設計や廃棄に関するルールを定めた日本の法律を何という？
① 資源有効利用促進法 ② 特定家庭用機器再商品化法 ③ 容器包装リサイクル法 ④ 循環型社会形成推進基本法 ☐ ☐
- 14 京都議定書に盛り込まれた、国同士で二酸化炭素などの削減量を売り買いできる仕組みを何という？
① 環境アセスメント ② 排出量取引 ③ クリーン開発メカニズム ④ 共同実施 ☐ ☐
- 15 再生可能エネルギーで発電された電気を、電力会社が一定の価格で一定期間買い取ることを国が義務付けた制度を何という？
① 固定価格買取制度 ② 省エネルギー診断制度 ③ 排出量取引制度 ④ 環境税導入制度 ☐ ☐
- 16 地球温暖化を防ぐために、2015年に採択された国際的なルールを何という？
① ジュネーブ議定書 ② ヘルシンキ宣言 ③ 京都議定書 ④ パリ協定 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	正式名称は「国連環境開発会議」です。		2 <u>地球サミット</u>	☐
2	二酸化炭素やメタンなどが代表的で、太陽からの熱を地球に閉じ込める役割を持ちます。		1 <u>温室効果ガス</u>	☐
3	脱炭素とは、温室効果ガスの排出を実質的にゼロにする取り組みのことです。		1 <u>脱炭素社会</u>	☐
4	主な物質には二酸化炭素（CO ₂ ）やメタン、フロンなどがあります。		4 <u>温室効果ガス</u>	☐
5	<u>パリ協定</u> は、2015年にフランスのパリで開かれたCOP21で採択されました。		3 <u>パリ協定</u>	☐
6	<u>SDGs</u> は「持続可能な開発目標」の略称です。		3 <u>SDGs</u>	☐
7	<u>3R</u> は「Reduce（リデュース：発生抑制）」「Reuse（リユース：再使用）」「Recycle（リサイクル：再資源化）」の頭文字をとったものです。		3 <u>3R</u>	☐
8			4 <u>再生可能エネルギー</u>	☐
9	<u>脱炭素社会</u> （カーボンニュートラル）は、化石燃料によるエネルギーを極力使わず、再生可能エネルギーを中心に生活を組み立てる社会です。		3 <u>脱炭素社会</u>	☐
10	<u>循環型社会</u> とは、一度使った製品をゴミとして捨てるのではなく、資源として回収・再生することで、天然資源の消費を抑えながら経済活動を行う社会です。		3 <u>循環型社会</u>	☐
11	「容器包装リサイクル法」や「家電リサイクル法」など、製品ごとの特性に合わせたリサイクルを促進するための法律群です。		2 <u>個別リサイクル法</u>	☐
12	気候変動対策として、世界の平均気温の上昇を産業革命前と比較して2度未満、できれば1.5度に抑えることを目標としています。		3 <u>パリ協定</u>	☐
13	資源の有効利用を促進し、環境負荷を減らすことを目的とした法律です。		1 <u>資源有効利用促進法</u>	☐
14	削減目標を上回って達成した国は、余った「排出枠」を他の国に売ることが出来ます。		2 <u>排出量取引</u>	☐
15	太陽光や風力などの再生可能エネルギーで発電された電気を、電力会社が一定の期間・価格で買い取ることを国が定めた仕組みです。		1 <u>固定価格買取制度</u>	☐
16	<u>パリ協定</u> は、温暖化防止のための国際協力の柱です。		4 <u>パリ協定</u>	☐

言えなかった用語ノート